

## 平成21年度事業報告について

## &lt;概要&gt;

- まちのみどりから山のみどりに至るかながわのみどり全体を対象に、県と連携してみどりを守り育てる県民運動の推進に努めた。
- 第61回全国植樹祭の開催を契機に、みどりを守り育てる運動への県民の理解と参加をさらに促進するため、全国植樹祭プレ大会、カウントダウンセレモニー等に参加し積極的に普及啓発を実施した他、財団ホームページ、新聞折り込み等による広報、森林づくりフォーラムの開催等に努めた。
- 地区推進協議会と連携して、地域のイベント等で普及啓発を実施するとともに、みどりの実践団体の育成、樹木配布により地域の緑化推進に努めた。
- 身近にある貴重な緑地を保全するために、土地所有者との緑地保存契約の締結、県内各市町が行う緑地等指定事業への助成を行った他、案内板の設置、除伐、草刈り等の緑地管理を実施した。
- 新たに、森林ボランティア活動の育成、森林インストラクターの養成、成長の森事業などに取り組み、県民の森林づくりへの参加促進に取り組んだ。
- 教育機関、市町村等と連携して緑の募金活動、緑化運動・育樹運動ポスターコンクール等を実施した。また、全国植樹祭の協賛、市民植樹活動への助成、緑の少年団の活動支援等を行った。

## &lt;事業実施状況&gt;

## I 一般会計

(173,002,465円)

## 1 主な会議の開催

- (1) 第29回運営協議会  
開催日 平成21年5月26日(火)  
場 所 神奈川県中央農業会館5階会議室
- (2) 第34回評議員会・第56回理事会  
開催日 平成21年5月28日(木)  
場 所 神奈川県中央農業会館5階講堂
- (3) 経営改善計画策定に係る検討会議  
開催日 平成21年10月27日(火)  
場 所 神奈川県横浜西合同庁舎6B会議室
- (4) 第30回運営協議会  
開催日 平成22年3月23日(火)  
場 所 神奈川県横浜西合同庁舎6B会議室
- (5) 第35回評議員会・第57回理事会  
開催日 平成22年3月30日(火)  
場 所 神奈川県横浜西合同庁舎6A・B会議室

## 2 普及啓発事業

(44,474,642円)

## (1) 広報事業

みどりを守り育てる運動を県民に周知し、会員登録、基金への募金など運動への参加を促進するために、全国植樹祭プレ大会、カウントダウンセレモニー等での街頭キャンペーン、ホームページや新聞折込等による広報、自然観察会の開催などを行った。

ア 各種事業などによる会員募集及びPR活動

全国「みどりの愛護」のつどい、全国植樹祭プレ大会など全6回

延べ来場者数 375,000名

イ 自然観察会等の開催

(ア) 自然観察会の開催

開催日 平成21年4月21日(火)ほか7回

場所 横浜市立新治市民の森ほか

参加者 計193名

内容 緑地での植物、昆虫、野鳥、地質などの観察

(イ) フィールド体験エコツアー

開催日 平成21年6月7日(日)ほか1回

場所 三浦ふれあいの村ほか

参加者 計30名

内容 磯の生き物観察、溪流の生き物観察

(ウ) トラスト緑地周遊

開催日 平成21年10月24日(土)

場所 東林ふれあいの森、広町緑地、大崎緑地

参加者 18名

内容 トラスト緑地の動植物の観察と学習

(エ) みどりの学校(コープかながわとの共催)

開催日 平成21年5月12日(土)ほか5回

場所 県立戸川公園ほか

参加者 計137名

内容 野鳥、植物、地質等の学習

(オ) 鎌倉歴史見学会((財)鎌倉風致保存会との共催)

開催日 平成21年5月9日(土)ほか2回

場所 鶴岡八幡宮など

参加者 計42名

内容 鎌倉の社寺の歴史と緑の学習

(カ) 森林ハイク

開催日 平成21年5月31日(日)ほか1回

場所 真鶴半島ほか

参加者 計182名

内容 照葉樹林の学習と散策など

ウ トラストの出前サービス

開催日 平成22年3月26日(金)

場所 鶴岡八幡宮ほか

参加者 6名

エ インターネットによる情報提供

緑地保全、ボランティア育成など財団事業をホームページでわかりやすく紹介し、財団の活動への参加を呼びかけた。

オ かながわのナショナル・トラスト運動のPR

新聞折込みチラシによる普及啓発、イベント等でトラスト運動リーフレット、パンフレットや森林づくり活動日程表を配布した。

カ 学校ビオトープ設置支援

環境学習の実践及び自然環境の保護活動を推進する学校が行うビオトープの設置に対して支援した。(4校)

川崎市立南菅小学校、川崎市立栗木台小学校、  
横浜市立横浜サイエンスフロンティア高等学校、横浜国際女学院翠陵高等学校  
キ かながわのナショナル・トラスト運動リーフレット等の作成

(ア) リーフレット 25,000部

(イ) 新聞折込チラシ 1,665,000部

(2) 会員事業

ア 会報ミドリの発行

会報ミドリを4回発行し会員に送付した。また、県民のみどりに対する理解を増進するため、県行政機関、県立公園、博物館、ゴルフ場等に配布し利用者閲覧に供した。

会報ミドリの発行

号	発行	発行部数	主な内容
73(夏)	21年6月	17,000部	全国植樹祭プレ大会2009報告、南足柄みどりの少年団の紹介、ニホンミツバチ、森林づくり活動案内、20年度財団決算報告
74(秋)	21年9月	17,000部	トラスト出前サービスの案内、新治市民の森愛護会の紹介、津久井地域の希少動植物
75(冬)	21年12月	17,000部	全国植樹祭カウントダウンセレモニー、トラスト緑地周遊報告、小田原山盛りの会の紹介、成長の森見学会報告
76(春)	22年3月	17,000部	森林づくりフォーラム報告、NPO鶴見川流域ネットワークキングバリケンロードPJの紹介、コウモリ、小中高校生の森林づくり活動支援

イ トラスト運動電算システム管理

会員、イベント参加者等、顧客情報のセキュリティーや入力様式の改善を行うことによりデータの安全性の強化、操作性の向上を図り、トラスト運動の促進に活用した。

ウ 会員数 [ ]は内、トラスト緑地保全支援会員数

会員種別		平成19年度末	平成20年度末	平成21年度末
普通 会 員	個人会員	12,373名 〔59名〕	12,421名 〔121名〕	12,409名 〔195名〕
	家族会員	23,461名 〔101名〕	23,400名 〔155名〕	22,862名 〔221名〕
	グループ会員	3,279名	3,279名	3,279名
	団体会員	421名 〔2名〕	425名 〔4名〕	425名 〔4名〕
特別会員		337名	332名	334名
名誉会員		6名	6名	6名
会員数		39,877名 〔162名〕	39,863名 〔280名〕	39,315名 〔420名〕
(内、過去1年間に会費の 納入があった会員数)		(11,879名) (29.8%)	(11,687名) (29.2%)	(11,496名) (29.2%)

## (3) 緑化協力金

駐車場利用者から20円の緑化協力金を負担していただき、県のトラス基金への積み立てを行った。

また、緑化協力金制度への理解を得るため、啓発資材の作成、既存案内板の補修、料金徴収機の設置補助等を行った。

なお、21年度は新たに2箇所の駐車場の協力が得られ、現在の協力駐車場は計48箇所である。

## 3 地域緑化活動事業

(10,062,679円)

みどりの実践団体が行う緑化活動を支援するため苗木の配布及び研修会等の開催をするとともに、市町村、関係団体等の協力を得て、各地区推進協議会の地域の特性を活かした事業を実施した。

## (1) 樹木配布事業

地域のみどりのまちづくりに自主的に取り組んでいるみどりの実践団体に樹木を配布することで、地域の緑化を推進した。

- ア 横浜地区みどりの実践団体 17団体  
サツキほか19種 1,502本
- イ 川崎地区みどりの実践団体 9団体  
サツキほか7種 324本
- ウ 三浦半島地区みどりの実践団体 10団体  
サツキほか27種 560本
- エ 県央地区みどりの実践団体 2団体  
ドウダンツツジほか4種 279本
- オ 湘南地区みどりの実践団体 13団体  
サツキほか17種 700本
- カ 足柄上地区みどりの実践団体 3団体  
イロハモミジほか4種 140本
- キ 西湘地区みどりの実践団体 11団体  
アジサイほか14種 994本
- ク 県北地区みどりの実践団体 10団体  
ミツバツツジほか18種 1,081本

## (2) みどりの実践団体育成事業

地域におけるみどりの愛護と創造を实践する団体に対し奨励金を交付し、その育成を支援した。

初年度奨励金16団体、2年度奨励金8団体

## ア 三浦半島地区推進協議会

## (ア) 研修会

開催日 平成21年11月25日(水)

場 所 温泉地学研究所ほか

参加者 43名

## (イ) 交流会

開催日 平成21年12月9日(金)

場 所 横須賀合同庁舎

参加者 29名

## イ 県央地区推進協議会

## 研修会

開催日 平成21年10月3日(金)

場 所 葛葉緑地

参加者 32名

ウ 湘南地区推進協議会

研修会

開催日 平成21年10月15日(木)

場 所 真鶴半島魚つき保安林

参加者 41名

エ 足柄上地区推進協議会

交流会

開催日 平成22年3月10日(水)

場 所 よこはま動物園ズーラシア

参加者 19名

オ 西湘地区推進協議会

研修会

開催日 平成21年12月2日(水)

場 所 伊豆洋ランパークほか

参加者 18名

カ 県北地区推進協議会

研修会

開催日 平成21年10月9日(金)、21年12月13日(土)

場 所 葛葉緑地、県立津久井湖城山公園ほか

参加者 51名

(3) 地域活動育成事業

(4, 334, 929円)

県内6カ所に設置している地区推進協議会において、市町村等と連携を図りつつ、かながわのナショナル・トラスト運動の普及啓発を行った。

ア 三浦半島地区推進協議会

(ア) 地域イベントにおける普及啓発

横須賀市秋のローズフェスタほか4カ所

(イ) 自然観察会

開催日 平成22年3月1日(月)

場 所 小松ヶ池公園

参加者 38名

イ 県央地区推進協議会

(ア) 地域イベントにおける普及啓発

海老名市緑化まつりほか1カ所

(イ) 緑の書道コンクール

対 象 県央地区小・中学校(参加87校)

応募数 5,311点(入選 110点)

審査会 平成21年10月19日(月)

表彰式 平成21年12月6日(日)

展示会 県厚木合同庁舎ほか7カ所(平成21年12月17日~22年2月25日)

ウ 湘南地区推進協議会

(ア) 地域イベントにおける普及啓発

みどりフェアちがさきほか8カ所

(イ) 湘南・グリーンコネクション2009

開催日 平成21年11月11日(水)

会 場 伊勢原市立中央公民館

参加者 57人

エ 足柄上地区推進協議会

(ア) 地域イベントにおける普及啓発

南足柄市総合運動公園

(イ) 自然観察会

開催日 平成21年10月31日(土)、22年3月20日(土)

場 所 清左右衛門地獄池、酒匂川松並木ほか

参加者 36人

オ 西湘地区推進協議会

(ア) 地域イベントにおける普及啓発

小田原さかなまつりほか1カ所

(イ) 自然観察会

開催日 平成22年3月13日(土)

場 所 箱根正眼寺ほか

参加者 18人

(ウ) 園芸講習会

開催日 平成21年10月17日(土)

場 所 小田原合同庁舎

参加者 41人

カ 県北地区推進協議会

(ア) 地域イベントにおける普及啓発

城山里山まつり

(イ) 自然観察会

開催日 平成21年6月20日(土)

場 所 相模原市城山町穴川地区

(ウ) 緑の書道コンクール

対 象 県北地区小中学校(参加59校)

応募数 2,196点(入選70点)

審査会 平成21年10月21日(水)

表彰式 平成21年11月29日(日)

展示会 相模原市役所(平成21年12月8日~12月18日)

(4) 地区会報等の発行

かながわのナショナル・トラスト運動の紹介、会員募集、トラストみどり基金の募金並びに地域活動事業を題材にして、会報を作成発行し、この運動を推進した。

ア 三浦半島地区推進協議会 「みどりのまち」第27号 1,000部

イ 県央地区推進協議会 「みどりのまち」第29号 2,500部

ウ 湘南地区推進協議会 「みどりのわ湘南」第29号 2,800部

エ 足柄上地区推進協議会 「みどりのまち足柄」第17号 500部

オ 西湘地区推進協議会 「西湘みどりのこだま」第26号 2,000部

カ 県北地区推進協議会 「県北の緑」第4号 1,000部

4 緑地保全事業

(42,628,730円)

優れた自然環境の保全を図るため、緑地所有者と緑地保存契約を締結するとともに市町の緑地等指定事業への助成を行った。

(1) 緑地保存契約の締結

6箇所の緑地について、緑地所有者と保存契約を行い保全を図った。

緑地名	緑地総面積	保存契約対象面積(A)	保存契約面積(B)	契約率(B/A)	契約期間	年間賃借料
葛葉緑地 (秦野市)	153,123.95㎡	78,545.84㎡	57,661.84㎡	73.4%	10年	2,921,757円
久田緑地 (大和市)	100,036.00	82,043.00	66,204.00	80.7	10年	4,766,688
泉の森緑地 (大和市)	80,052.31	40,516.46	28,505.38	70.4	10年	3,668,697
川名緑地 (藤沢市)	78,943.00	25,757.00	6,315.00	24.5	10年	134,847
大崎緑地 (逗子市)	70,936.70	54,177.70	17,544.70	32.4	10年	1,438,665
小網代の森緑地 (三浦市)	574,500.00	86,788.00	86,788.00	100	10年	53,362
6緑地 計	1,057,591.96	367,828.00	205,357.08	55.8		12,984,016

(2) 市町村緑地等指定事業への助成

市町が緑地所有者との契約により緑地保全を図る事業に助成した。

市町	緑地等指定面積	申請額	助成金交付額	助成率
横浜市他16市町	912,979.42㎡	48,893,842円	20,000,000円	40.9%

(3) トラスト緑地維持管理

トラスト緑地の維持管理のため、草刈り、枯損木処理、案内板整備、散策路整備等を実施した。

(4) 緑地保全コーディネート事業

ア 小網代の森保全対策協議会

財団、県、有識者、保全活動団体等で構成する協議会を開催し、小網代の森の利用、保全対策、管理活動等について意見交換を行った。

開催日 平成21年7月13日(火)ほか1回

会場 神奈川県民サポートセンター

イ トラスト緑地管理体験会

トラスト緑地に対する県民の理解を深めるため、管理体験会を開催した。

開催日 平成21年12月5日(土)

場所 大和市久田緑地

参加者 9名

内容 竹林整備、自然観察

ウ トラスト緑地保全支援事業

三つのモデル緑地において、自主的に保全活動にあたる3団体に対して活動費の一部を助成した。

小網代の森緑地(小網代野外活動調整会議)

久田緑地(久田緑地くらぶ)

桜ヶ丘緑地(桜ヶ丘・水辺のある森再生プロジェクト)

## 5 県民参加の森林づくり事業

(75, 836, 414円)

## (1) ボランティア活動推進事業

県民参加による豊かな森林づくりを推進するため、県民、企業、団体等を対象に下刈り、枝打ち、間伐等の森林づくり活動を開催するとともに、自主的に森林づくり活動等を展開する団体の育成や支援を行った。また、学校等の森林体験学習等を積極的に支援した。

## ア 活動実績

区 分	活 動 内 容	回 数	面積(ha)	延人員(人)
一般ボランティア実践活動	・下刈り、枝打ち、間伐 広葉樹林整備	12	14.40	768
森林づくり体験講座	・森林に関する講話 ・植栽、下刈り、枝打ち、 間伐、水生生物観察	7	2.38	121
小・中・高校生等の 森林学習等支援	・森林学習、自然観察、 森林作業	16	—	1,392
計		35	16.78	2,281

## イ 自立型活動団体支援

森林づくり活動や里山整備活動を行っている自主的活動団体へ活動経費の一部を助成・支援した。

14団体（小田原山盛の会ほか13団体）

## ウ 緑のボランティア交流の集い

県内各地の森林・里山・緑地などで緑のボランティア活動を行っている人たちの交流を図った。（美しい森林づくり普及啓発活動支援事業の「森林づくりフォーラム」と併催）

開催日：平成22年2月13日（土）

開催場所：はまぎんホール「ヴィアマーレ」

参加者：205名

## (2) 森林インストラクター事業

県民の森林への理解を深めるための普及啓発やボランティア活動等の円滑な推進を図るため、森林インストラクターの育成及びボランティア活動への指導者派遣等の支援を行った。

## ア 森林インストラクター派遣事業

県内の各種団体等が実施する森林づくり活動や自然観察会などに神奈川県森林インストラクターを派遣した。

派遣回数 78回 参加人数 4,424名

## イ 神奈川県森林インストラクター派遣調整事務の委託

財団主催のボランティア活動推進事業、森林インストラクター派遣事業に係る森林インストラクターの人選、調整、派遣等について、的確かつ迅速に対応するために、NPO法人かながわ森林インストラクターの会に派遣調整等の事務を委託した。

調整回数 120回 派遣人数 693名

## ウ 森林インストラクターブラッシュアップ事業

神奈川県森林インストラクターを対象に指導者としての資質向上を図るため、救命救急手法、多様な自然観察手法、森林作業方法と安全管理等に関する研修を実施した。

講座回数 3回 受講者 129名

## エ 神奈川県森林インストラクター養成事業

子ども達の森林体験学習や県民の森林づくり活動の多様化等にも対応し、指導体制の充実を図るために、第11期森林インストラクター養成講座（第2年次）を開講し、新たに35名が県知事の認定を受けた。

講座日数 10日 受講者 35名

### (3) 森林づくり普及啓発事業

県民の森林への理解を深め、森林づくりへの参加を促進するため、森林・林業に関する普及啓発活動を行った。

#### ア 街頭キャンペーン・水源林の集い等の実施

県、森林関係団体等で構成する、県民との協働による森林づくり実行委員会に参加し、街頭でのキャンペーン、水源林の集い、新定着型ボランティア事業などを実施した。

##### (ア) 街頭キャンペーン

開催日：平成21年5月31日～11月3日（延べ7日）

場 所：横浜みなとみらい21地区臨港パーク（第28回横浜開港祭会場）

ほか2箇所

参加者：3,253名（アンケート回収人数）

内 容：水源林紙芝居、クイズ、水源涵養の実験、丸太切り体験コーナー、木工教室、リーフレットの配布、募金活動、全国植樹祭のPR

##### (イ) 水源林の集い

開催日：平成21年10月17日(土)

場 所：やどりき水源林（松田町寄）

参加者：368名（県民、水源林パートナー等）

内 容：水源林の観察や植樹・育樹、参加者の交流。

##### (ウ) 新定着型ボランティア

場 所：やどりき水源林、魚止めの森、煤ヶ谷水源林

団体数：13団体

内 容：県所有の水源林の一定エリアについて、自主的に森林づくり活動を行う団体に対し支援を行った。

#### イ 成長の森事業

赤ちゃんが誕生した家族から広葉樹の苗木の寄付を受け、県と財団が連携して森林づくりに取り組み、現地見学会の開催等、子どもの健やかな成長と苗木の生長を実感できる機会を提供し、かながわの森林への理解増進を図った。

参加者数 758家族 920名

#### ウ やどりき水源林案内人事業

県民に「水源の森林づくり」に関する理解を深めるため、「水源かん養機能の高い見本林」として整備している「やどりき水源林」に毎週土曜日と日曜日（12月から2月を除く）に「森の案内人」を配置し、水源の森林づくりの解説や豊かな森林の案内を行った。

配置場所：やどりき水源林（松田町寄）

配置人員：222名

### (4) 全国植樹祭の普及啓発

全国植樹祭普及啓発物品の作成及び「森のリレーフェスタ」等の記念イベントを開催した。

### (5) 県民運動推進事業

県民運動実施に係る事務費等や県民参加の森林づくりを計画的・着実に推進するため、職員を配置し森林の機能や大切さ等に関する普及啓発活動やボランティア活動の企画及び関係機関との連絡調整等を行った。

6名（常勤）

## 6 受託事業 (2, 715, 000円)

## (1) 国土受託事業

(社) 国土緑化推進機構から次の業務を受託し実施した。

## ア 緑と水の森林基金公募事業

国民参加の森林づくり運動を推進するため、森林資源の整備、水源かん養等に関する普及啓発、活動基盤整備に取り組む団体に対し、事業の普及啓発と支援を行った。

応募：3団体、採択：3団体（川名自然フォーラムほか）

## イ 先駆的先導的森づくりボランティア活動支援事業

先駆的先導的森づくりのための森林整備、保全活動に取り組む団体に対し、活動支援を行った。

応募：3団体、採択：3団体（上郷森の会ほか）

## ウ 学校環境緑化モデル事業

学校環境の緑化を通じて、青少年環境教育の推進を目的に学校敷地内の緑化や環境教育フィールドの整備を行う学校に対し支援した。

申請：8校、採択：3校（逗子市立沼間小学校ほか）

## エ 緑の募金推進体制整備交付金

「緑の募金」の推進体制整備、普及啓発・広報及び募金活動の展開についての取り組み強化等を行うための支援を受けた。

## オ 美しい森林づくり普及啓発活動支援事業

美しい森林づくりに向けたさまざまな取り組みの普及啓発や活動への参加の促進を図るため「森林づくりフォーラム」を開催した。

開催日：平成22年2月13日（土）

開催場所：みなとみらい21地区 はまぎんホール「ヴィアマーレ」

内容：総合テーマ「みんなの参加でかながわの森林を育もう」

## ○基調講演「市民参加による美しい森林づくり」

東京農業大学教授 宮林茂幸

## ○パネルディスカッション「多様な主体によるかながわの森林づくり」

## ・活動発表と総合討論

コーディネーター

東京農業大学教授 宮林茂幸

発表とパネリスト

企業：2社、NPO法人：2団体

## ○活動紹介と交流

・パネル展示による活動紹介と参加者交流

参加者：205名

## (2) ゴルファー受託事業

(社) ゴルファーの緑化促進協力会から受託し公共施設等の緑化を実施した。

応募：5団体、採択：5団体（藤野観光協会ほか）

## II 緑の募金会計

(16,664,065円)

## 1 会議の開催

## (1) 緑の募金関係機関連絡会議

開催日 平成21年9月7日(月)

場 所 県横浜西合同庁舎

## (2) 緑の募金担当者会議

開催日 平成22年1月15日(金)

場 所 県横浜西合同庁舎

## 2 グリーン推進事業

(10,086,670円)

## (1) 学園緑化事業

緑の募金協力校等が実施する環境緑化(179校23団体)に対し支援した。

## (2) 指定校緑化事業

緑の募金協力校の中から、神奈川県教育委員会及び神奈川県学事振興課の推薦を得て、学校環境緑化に積極的に取り組む学校13校を指定し、学校緑化を実施した。

## ア 公立学校の部(10校)

小学校 横須賀市立北下浦小学校 ほか2校

中学校 横浜市立共進中学校 ほか4校

高等学校 県立横浜平沼高等学校 ほか1校

## イ 私立学校の部(3校)

湘南白百合学園小学校 ほか2校

## (3) ふれあい緑化事業

地域住民等が自主的に行う植樹活動の支援及び県民への苗木配布を実施するとともに「緑の募金」「かながわのナショナル・トラスト運動」の普及を図った。

ア 植 栽 鎌倉市吉ヶ沢公園ほか 14箇所 763本

イ 苗木配布 大磯町城山公園ほか 5箇所 1,030本

## (4) 丹沢の緑を育む集い

本財団並びに神奈川県、秦野市、清川村などで構成する「丹沢の緑を育む集い実行委員会」に参加し、丹沢大山地域において県民参加による、森林衰退域への植生回復及びウラジロモミ等に防護ネットの設置を行った。また、ボランティアとの協働による三ノ塔周辺での植栽木等のモニタリングや広域での保全活動として、水質調査や登山者数の調査等を実施した。

## (5) 市民植樹事業

緑の協力員が実施する緑化推進等の活動を支援した。

## (6) 全国植樹祭事業

第61回全国植樹祭の開催に向けて、次のとおり事業を実施した。

## ア 全国植樹祭の協賛

イ 全国植樹祭かながわプレ大会2009への出展

ウ 全国植樹祭記念事業カウントダウンセレモニーの開催

・開催日：平成21年10月10日(土)

・会 場：横浜赤レンガパーク

・来場者：2万2,000名

ウ サテライト会場における植樹事業等への支援

・小田原会場

## 3 募金活動事業

(5,369,984円)

平成21年3月1日から平成22年2月28日まで、学校、職場、街頭等において、緑の募金運動を展開し、次のとおり成果を得た。

緑の羽根募金	16,091,105 円
緑化グッズ募金	5,517,000 円
計	21,608,105 円

4 緑の少年団育成事業 (1,041,623円)

森林での体験学習活動、地域での社会奉仕活動、レクリエーション活動等を行う緑の少年団の育成強化と活動支援を実施した。

(1) 緑の少年団交流集会の開催

開催日：平成21年10月31日(土)  
 場 所：横浜市緑区 新治市民の森ほか  
 参加者：43名

(2) 全国植樹祭緑の少年団出演説明会

開催日：平成22年1月24日(日)  
 場 所：プロミティあつぎ  
 参加者：20名

(3) 全国植樹祭関連行事への参加

全国植樹祭で担う緑の少年団の役割の円滑化に向け、次の関連行事に参加した。

- ・全国植樹祭かながわプレ大会2009
- ・全国植樹祭記念事業カウントダウンセレモニー
- ・全国植樹祭で植栽する苗木のホームステイ

5 緑化運動・育樹運動コンクール開催事業 (165,788円)

緑化運動・育樹運動コンクールを実施し、入賞者を表彰した。

(1) 表彰日 平成21年11月15日(日)

(2) 会 場 県立地球市民かながわプラザホール

(3) 入賞者等(上位入賞作品は(社)国土緑化推進機構主催全国コンクールへ出品)

ア ポスター原画コンクール(応募点数 431点、入賞点数 37点)

		小学校	中学校	高等学校	合計
応募点数		247	147	37	431
賞 の 選 定 数	最優秀賞	1	1	1	3
	金賞	2	1	1	4
	銀賞	3	2	1	6
	銅賞	5	4	1	10
	佳作	8	5	1	14
	合計	19	13	5	37

イ 標語コンクール(応募点数 269点、入賞点数 28点)

		小学校	中・高等学校	一般	合計
応募点数		100	105	64	269
選 定 数	最優秀賞	1	1	1	3
	金賞	1	1	1	3

	銀賞	2	2	1	5
	銅賞	4	3	1	8
	佳作	3	3	3	9
	合計	11	10	7	28

## (4) 平成22年用国土緑化運動・育樹運動コンクール（主催（社）国土緑化推進機構）

ア ポスター原画コンクール

国土緑化推進機構理事長賞（入選） 2名

イ 標語コンクール

特選 1名

入選 1名

## 6 受託事業

（社）国土緑化推進機構からの緑と水の森林基金事業を受託し、全国植樹祭に向けて緑の少年団の制服配備や展示資材の整備を図った。

## Ⅲ 相川賞基金特別会計事業活動実績

(162,960円)

## 相川賞基金事業

緑化運動・育樹運動コンクールを実施し、入賞者を表彰した。[再掲]

- 1 表彰日 平成21年11月15日(日)
- 2 会場 県立地球市民かながわプラザホール
- 3 入賞者等(上位入賞作品は(社)国土緑化推進機構主催全国コンクールへ出品)
  - (1) ポスター原画コンクール(応募点数 431点、入賞点数 37点)

		小学校	中・高等学校	一般	合計
応募点数		247	147	37	431
賞の選定数	最優秀賞	1	1	1	3
	金賞	2	1	1	4
	銀賞	3	2	1	6
	銅賞	5	4	1	10
	佳作	8	5	1	14
	合計	19	13	5	37

- (2) 標語コンクール(応募点数 269点、入賞点数 28点)

		小学校	中学校	高等学校	合計
応募点数		100	105	64	269
賞の選定数	最優秀賞	1	1	1	3
	金賞	1	1	1	3
	銀賞	2	2	1	5
	銅賞	4	3	1	8
	佳作	3	3	3	9
	合計	11	10	7	28

- 4 平成22年用国土緑化運動・育樹運動コンクール(主催(社)国土緑化推進機構)

- (1) ポスター原画コンクール
  - 国土緑化推進機構理事長賞(入選) 2名
- (2) 標語コンクール
  - 特選 1名
  - 入選 1名